

# たんちよう

JAくしろ丹頂  
広報誌

vol.91  
2015.4

くしろ丹頂



## 女性部新役員決定!!

後列、藤原千晶、渋谷幸子、岩田登美子、中尾みや子、武藤和江、菅原晴美  
前列、成田洋子、松下いち子、吉田鈴子、對木美由紀

## C O N T E N T S

- TPPから命と暮らしを守ろう! 北海道緊急大集会 — 1~3
- 釧路丹頂農協青年部通常総会 — 4
- 釧路丹頂農協女性部通常総会 — 5
- 釧路丹頂農協乳牛改良同志会定期総会  
チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウム — 6
- 新採用職員の紹介 / 新採用職員入組研修 — 7
- 普及センターだより — 8
- 農協改革に関する関連記事 — 9~11
- 農協観光からのご案内 — 12
- 理事会報告 / 辞令発令 / 生乳生産実績 — 13



乳牛改良同志会 定期総会  
(松下雅幸議長、写真中央)

# TPPから命と暮らしを守ろう！ 北海道緊急大集会

北海道の産業を崩壊し、国会決議を逸脱する合意は許さない！！



三月二十二日、札幌市民ホールで「TPPから命と暮らしを守ろう！北海道緊急大集会」が開催されました。

J A北海道中央会やホクレンなど42団体からなる「TPP問題を考える道民会議」と、18団体からなる「TPPを考える市民の会」による実行委員会が主催し、道内のJ Aや関係団体などから1,500人(当J Aからは、役員、酪農振興会、青年部、女性部、職員計7名)が参加しました。

実行委員長を務めるJ A北海道中央会の飛田稔章会長は、オール北海道でTPPのもつ問題や危険性を発信し続けたいと訴えました。

基調講演では、外交評論家孫崎 享氏が「格差を生むTPPの正体」と題して講演し、TPPのうち投資家国家訴訟「I

SD条項」の問題について説明しました。

パネルディスカッション「TPPから命と暮らしを守ろう！」では、有識者及び各団体代表者が、TPPの問題点等について意見を交わしました。

決議では、左記の内容が満場一致で採択され、「TPP交渉の国会決議を守れ！情報を開示せよ！」のカードを参加者全員が掲げ、決議への賛同を強く示しました。





# 集 会 決 議

私たちは、北海道の先人の方々が、美しい自然、世界に誇る環境・文化を活かしながら築いてきた、今日の豊かな社会・経済基盤を次の世代にしっかり継承し、さらに発展させていく責務がある。

現在、政府は、TPPの大筋合意に向けて断続的に協議を行っているが、交渉内容は、一次産業だけでなく、医療や食の安全・安心、公共事業、金融、保険、労働など北海道民の生活に大きな影響を与える可能性があるにもかかわらず、政府からの説明や国民的議論がほとんどなく、私たちの命と暮らしが脅かされている。

私たちは、北海道民への説明がなく、かつ道民合意のない交渉内容については、如何なる取決めにも反対する。このことを十分踏まえ、私たちは、政府に対し以下の事項について必ず実現するよう強く要請するとともに、広く北海道民に訴える。

## 記

1. 北海道の将来に禍根を残さぬよう、交渉に関する情報を開示するとともに、十分な国民的議論を行うこと。
2. 衆参両院の農林水産委員会における国会決議を順守し、北海道の産業と北海道民の暮らしを守ること。

以上決議する。

平成27年3月22日

TPPから命と暮らしを守ろう！ 北海道緊急大集会

# T P P 協定交渉参加に関する

## 平成25年4月18、19日 衆参農林水産委員会決議内容

### 記

1. 米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物などの農林水産物の重要品目について、引き続き再生産可能となるよう除外又は再協議の対象とすること。十年を超える期間をかけた段階的な関税撤廃も含め認めないこと。
2. 残留農薬・食品添加物の基準、遺伝子組換え食品の表示義務、遺伝子組換え種子の規制、輸入原材料の原産地表示、B S Eに係る牛肉の輸入措置等において、食の安全・安心及び食料の安定生産を損なわないこと。
3. 国内の温暖化対策や木材自給率向上のための森林整備に不可欠な合板、製材の関税に最大限配慮すること。
4. 漁業補助金等における国の政策決定権を維持すること。仮に漁業補助金につき規律が設けられるとしても、過剰漁獲を招くものに限定し、漁港整備や所得支援など、持続的漁業の発展や多面的機能の発揮、更には震災復興に必要なものが確保されるようにすること。
5. 濫訴防止策等<sup>らんそ</sup>を含まない、国の主権を損なうようなI S D条項には合意しないこと。
6. 交渉に当たっては、二国間交渉等にも留意しつつ、自然的・地理的条件に制約される農林水産分野の重要五品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないものとする事。
7. 交渉により収集した情報については、国会に速やかに報告するとともに、国民への十分な情報提供を行い、幅広い国民的議論を行うよう措置すること。
8. 交渉を進める中においても、国内農林水産業の構造改革の努力を加速するとともに、交渉の帰趨<sup>きすう</sup>いかんでは、国内農林水産業、関連産業及び地域経済に及ぼす影響が甚大であることを十分に踏まえて、政府を挙げて対応すること。

# 釧路丹頂農協青年部 通常総会 開催



## 青年部新役員決定 !!

後列左から、菱沼恭平、藤原雅敏、松下雅幸、東直紘、工藤宏昌  
前列左から、佐藤幸一、石黒隆行、對木賢雅

### 青年部新役員

部長	石黒隆行	音白
副部長	佐藤幸一	鶴居
〃	對木賢雅	音白
理事	松下雅幸	鶴居
〃	菱沼恭平	鶴居
〃	東直紘	音白
監事	藤原雅敏	鶴居
〃	工藤宏昌	音白

三月十九日、本所で第九回釧路丹頂農協青年部通常総会が開催されました。

開催にあたり、出席者全員でJA青年組織綱領を朗唱しました。

瀬戸賢成部長は、「今年の冬は、大雪による農業被害が発生し、大変心配しましたが、我々若い世代が経営をしつかり支え、営農に従事する必要があります。畜産クラスター新規事業などを有効に活用し、自分の経営に合った投資で生産に結びつけ、地

域に貢献していければと考えます。青年部活動がより活発なものとなるため、皆様方の御意見を聞きながら活動を推進して参りたい。」と挨拶しました。

議長は、鶴居支部の佐久間広幸さんが務め、平成二十六年事業報告並びに収支決算、平成二十七年事業計画、役員選任（新部長石黒隆行さん）等について協議し議案は全件承認され、総会は盛会裡に終了しました。



佐久間広幸議長、写真中央

# 釧路丹頂農協女性部 通常総会 開催



## 女性部新役員

部 長	吉 田 鈴 子	幌 呂
副部長	松 下 いち子	鶴 居
〃	對 木 美由紀	白 糠
〃	成 田 洋 子	音 別
理 事	藤 原 千 晶	鶴 居
〃	武 藤 和 江	幌 呂
〃	中 尾 みや子	幌 呂
〃	岩 田 登美子	白 糠
〃	村 上 明 子	音 別
〃	菅 原 晴 美	音 別
監 事	高 橋 博 子	鶴 居
〃	洪 谷 幸 子	白 糠

三月二十日、本所で第九回釧路丹頂農協女性部通常総会が開催されました。

開催にあたり、出席者全員でJA女性組織綱領を朗唱しました。

吉田鈴子部長は、「今年は大雪の被害が発生し、経営にも大きな影響が出ましたが、天災に負けず、健康な体づくりに努め、笑顔で一年間を過ごせるように女性部活動を進めて参りたい。」と挨拶しました。議長は、鶴居支部の藤原千晶さんが務め、平



新JA女性の歌を合唱

成二十六年度事業報告並びに収支決算、平成二十七年事業計画、役員選任等について協議し議案は全件承認され、総会は盛会裡に終了しました。



# 釧路丹頂農協乳牛改良同志会 定期総会



三月十九日、本所で第九回釧路丹頂農協乳牛改良同志会定期総会が開催されました。

開会にあたり、瀧澤一成会長が挨拶し、「本会は、各種共進会への出品・参加を活動の中心とした会でありますので、皆様方の積極的な参加を望んでおります。今年は、十月に十年ぶり（五年前は口蹄疫により開催中止）となる全国ホルスタイン共進会が北海道で開催されます。無事に開催される事を願うと同時に、当会としましても出品出来るよう力を入れていきたいと考えておりますので、御協力の程よろしくお願い致します。」と述べました。

議長は鶴居支部の松下雅幸さんが務め、平成二十六年度事業報告並びに収支決算、平成二十七年度事業計画等について協議し議案は全件承認され、総会は盛会裡に終了しました。

# チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウム



三月十六日、釧路で、チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウムが開催されました。

管内の酪農家及び各関係機関から143名（内当JA22名）が参加しました。

講演は、農水省から「畜産クラストー関連事業について」、根釧農試から「良質自給飼料の確保」、適期刈取り等の技術について、釧路農協連から「乾乳期管理」、乳牛を健康に長持ちさせるポイント等について説明されました。

## 新採用職員を紹介



やまもと こうへい  
山本 晃平

- 所属部署／営農部 営農課 営農係
- 年齢／22歳
- 出身地／阿寒町 阿寒湖温泉
- 出身校／釧路公立大学（H27年卒）
- 趣味／カラオケ、体を動かすこと
- 特技／柔道

### ■組合員の皆さんへ一言

営農部営農課営農係に配属になりました山本晃平です。最初是不慣れなことばかりでご迷惑をお掛けしてしまうこともあると思います。少しでも早く仕事を覚え、組合員の皆様の役に立てるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。



いのうえ のぞみ  
井上 望

- 所属部署／幌呂支所 家畜改良課 家畜改良係
- 年齢／22歳
- 出身地／兵庫県 豊岡市
- 出身校／酪農学園大学（H27年卒）
- 趣味／音楽鑑賞
- 特技／牛を可愛がること

### ■組合員の皆さんへ一言

牛が大好きで、家畜人工授精師として働かせていただきます。まだまだ未熟者で一人前になるまで遠く厳しい道のりですが、努力を怠らず元気に明るくハツラツと頑張っていきます。ご指導の方よろしくお願いいたします。



かない やま と  
金井 大和

- 所属部署／白糠支所 家畜改良課 家畜改良係
- 年齢／20歳
- 出身地／標津町
- 出身校／北海道立農業大学校（H27年卒）
- 趣味／音楽鑑賞
- 特技／バドミントン

### ■組合員の皆さんへ一言

最初は慣れない仕事ばかりでご迷惑をお掛けすると思いますが、一生懸命頑張りたいと思います。組合員の皆様よろしくお願いいたします。



入組研修の様子

四月一日、本所で、今年度採用となった三名の入組式が行なわれました。晴れて社会人一日目を迎えた三名に対し、入組式終了後に研修を実施し、「当JAの概要・組合員とは何か・JA事業」等について学びました。

**新採用職員入組研修を実施**

## とうもろこし畑の排水性を改善しよう

とうもろこしを作り続けているほ場は、機械によって土壌が踏み固められていきます。土壌が固く緻密になると根張りは悪くなりがちです。また、雨が降るとほ場に水がたまりやすくなり作業に支障がでます。

対策としてはサブソイラを掛け、固くなった土壌を破碎する作業が有効です。



写真1 サブソイラ施工後のほ場

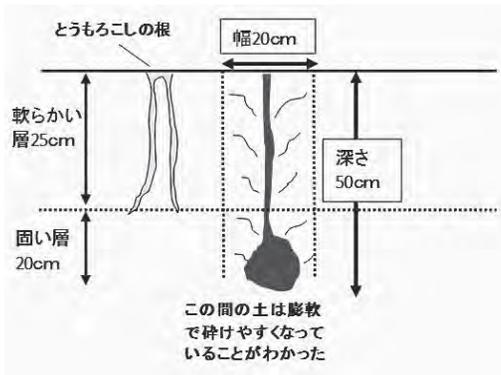


図1 サブソイラ施工の効果



写真2 サブソイラによる隙間

### 一 サブソイラ施工の効果

鶴居村幌呂地区において、とうもろこし作付2年目の畑で土壌を掘って、サブソイラが走った断面を調査しました。

この結果よりわかったことは、サブソイラ施工により、深さ50cm、幅20cm程度の範囲は膨軟で砕けやすくなったこととです(写真2)。

これにより、ほ場の表面に溜まった水は下に抜けていき、根張りがよくなる効果が期待できます。

### 二 サブソイラ施工により水みちをつくる

サブソイラ施工の方向は、暗きよがあれば、これに交差させるか、斜め方向に施工しましょう。

暗きよの無いほ場は、明きよ(側溝)ののり面を突き破り、排水できるようにします。

### 三 サブソイラ施工の注意点

①畑が十分に乾燥してから施工する。

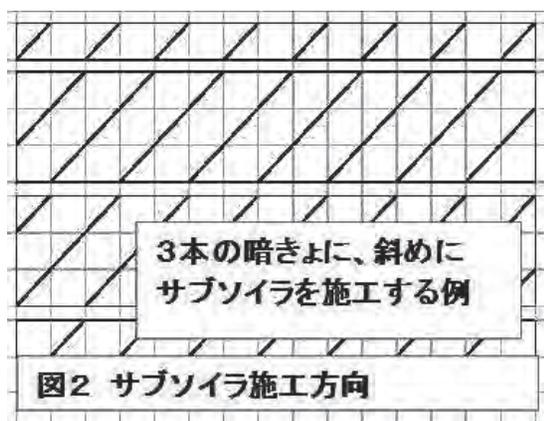


図2 サブソイラ施工方向

- ②作業速度は時速3〜4キロと低速で走行する。
- ③爪の間隔を密に施工する

### 〈作業手順〉

- とうもろこし収穫
- サブソイラ施工
- 堆肥散布
- 耕起

(平成27年4月作成)



写真3 サブソイラ

将来にわたり「食」と「農」を守るために

第2部

# すすむJAの自己改革 多様な販売戦略と農畜産物輸出の今

東日本大震災からの復旧・復興、TPP問題、農業政策の見直しなど、日本の農業は、今、多くの課題に直面している。将来にわたり、「食」と「農」を守るために、何をすべきなのか。今回は、農家の所得向上に向け、全国各地のJAグループで展開中の販路の拡大や商品のブランド化、6次産業化、農畜産物の輸出拡大など、さまざまな取り組みを紹介する。

## 農家の所得向上を目指して

農業の成長産業化を図り、農家の所得向上を実現してゆくため、JAは国民から何を期待され、どう期待に応えたらいいのか。農家の所得が向上するためには、いかに、①価格を上げるか、②数量を増やすか、③

大消費地に近い地理的条件を活かし、直販を拡大（JA富里市）



コストを減らすか、がポイントになる。全国のJAでは、これまでも創意に富んださまざまな取り組みが行われており、多くの工夫を凝らした輸出拡大案もその一環である。

以下では、生産現場の実例に当たりながら、そのあるべき方向性を探ってみた。

## 環境循環型農業で販路を拡大

成田空港のすぐ南西に位置する千葉県JA富里市。ここでは、卸売市場での販売だけに頼らず、大手スーパーやレストランなどと多様な直接販売（直販）のルートを築くことで農家の手取りの安定・向上が図られてきた。JAの直販比率は販売金額の約4割に及ぶ。

2008年には、イトーヨーカ堂

とJA、生産者が共同出資し、農業生産法人「セブンファーム富里」を

設立。イトーヨーカ堂の店舗の販売期限切れの食品などを堆肥化し、その堆肥を使って野菜などを生産。農作物は全量イトーヨーカ堂が買い取り、地元の店舗で販売する。その方式が、独自の環境循環型農業としても注目を集めている。

JAが企業と農家の仲介役となり、農家の所得向上と多様な販路の開拓につなげた成功例として、学ぶところが大きい。

## 農畜産物の付加価値を高めるために

農家が生産する農畜産物の付加価値を増大し、消費者からの評価を高めるための懸命の努力も、全国各地

で行われている。

「なると金時」は、主に徳島県北東部の砂地地域で栽培されるサツマイモを指す。中身が黄金色をしており、栗のようなホクホクとした食感と糖度が高めなのが、その特徴。

その「なると金時」に敵しい品質基準を設け、ブランド化に成功したのが、**JA里浦**の「里むすめ」である。同JAでは、海砂が堆積した圃場に、海水に含まれるミネラルを補給して根から吸収させることで、さらなるおいしさを実現させた。

ここでは、JAが市場へまとめて出荷する販売方式（共同販売）だけでなく、個々の農家が希望する市場を選び、自らの農産物の品質が価格で直接評価される販売方式も選択できる。「共同販売」により市場へ安定供



(上) サツマイモの最高峰「里むすめ」(JA里浦)  
(下) ロシアでも大人気! 鳥取県特産「二十世紀」(JA全農とっとり)



(右)ゆずの6次産業化で村おこし(JA馬路村)



(左)お洒落な直売所が農畜産物の情報発信拠点に(JAびえい)

給を行い、有利販売につなげつつ、高品質で売れる農産物を作りたい農家の多様なニーズにも応えている。食品加工の分野では、北海道の十勝北部に位置する**JA士幌町**の例が挙げられる。同JAは、道内外に加工工場を設け、食品メーカーのニーズに応じた製品を供給し、生産者の

経営安定につなげている。

工場では、同JA産のじゃがいもなどの原料を中心に加工。製品は大手ブランドなどの商品として加工され、消費者のもとへ届けられる。主な製品はポテトチップスなどのスナック菓子、フライドポテト、コロッセなどの冷凍食品やチルドサラダ。管内だけでなく、関東・関西など、消費地の近くに工場を設置しており、長期的かつ安定的な生産と販売で、生産者に利益を還元している。

農業の6次産業化の必要性が唱えられて久しいが、それを見事に具現化したのが、高知県の**JA馬路村**である。

衰退した林業に代わる産業として、特産のユズに着目。1970年からオリジナル商品の開発に取り組み、ぼん酢しょうゆ「ゆずの村」や清涼飲料水「ごっくん馬路村」などのヒット商品が生まれるようになった。多彩な商品作りと広報戦略でブランドを構築。売り上げは2013年度で34億円に達した。

### 直売所やテーマパークでブランド力を向上

直売所を核にブランド力を構築した成功例に、北海道の**JAびえい**が

ある。同JAのエリアとなる美瑛町は、近隣の富良野市とともに、年間約150万人の観光客が訪れる一大観光地。

2007年設立の「美瑛選果」は、ガラス張りの瀟洒な造り。よりすぐりの農畜産物だけを陳列する直売所の「選果市場」に、ケーキやプリンなどを販売する「選果工房」、美瑛産の食材にこだわったフレンチレストラン「アスペルジュ」を併設しており、毎日、大盛況。周囲のレストランやペンションでも地場産野菜の需要が高まり、農家のメリットにつながっている。

農業と観光の融合という観点からは、南あわじ市が整備するテーマパーク「あわじ島まるごと食の拠点施設」の運営会社に兵庫県の**JAあわじ島**、**JAグループ**が共同出資するケースが注目を集めている。施設は、年間40万人が訪れる農業公園「淡路ファームパークイングランドの丘」の隣接地に位置し、直売所やレストランは今年3月に開業。来場者は年間54万人を見込み、JAグループは運営面で重要な役割を担う。

この食と農のテーマパークが起爆剤となり、少量多品目の作付け拡大による農家の所得の向上、新規就農

支援や新しい特産品づくりなどどうつなげていくのか。その取り組みを見守りたい。

### 加速する農畜産物の輸出

2013年末に和食がユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、日本の食への関心はかつてない高まりを見せており、日本の農畜産物の質の高さへの理解も深まっている。折しも、今年は食料をテーマとしたミラノ万博が開催される中、農畜産物の輸出拡大に向け、JAグループでも多様な取り組みが展開中だ。

北海道の**十勝管内8JA**では、特産のナガイモ「十勝川西長いも」の輸出が好調だ。1999年から台湾に、2007年にはアメリカに向けて開始。海外の葉膳ブームの勢いに



管内の「十勝川西長いも」の作付面積は1985年の約100haから2011年の約500haに拡大(十勝管内8JA)

も乗り、2012年の取扱額は過去最大の9億円台に達した。「十勝川西長いも」は、色が白く粘りが強いのが特徴。台湾では日本産は高級品として宴会の場などで人気。

2002年からオランダなどの国々にリンドウを輸出しているのは、岩手県のJA新いわてである。品種改良でオランダにない色のリンドウを生産。現地ではオランダ産の約1.5倍の値で取引されている。

秋田県のJA秋田おぼこは、国内大手米卸売業者と連携し、「あきたこまち」の輸出に力を注いでいる。

米の輸出は新規需要米として、転作扱いとなるため、生産調整の実績となる。同JAの輸出は、「水田フル活用」の戦略の一環で、2008年から本格化。国内向け販売と組み合

農業王国・宮崎は、輸出拡大でも旗振り役だ  
(JA宮崎経済連)



わせ、農家の手取りの最大化を図っている。輸出先はオーストラリアに始まり、ドイツ、フランス、イタリアの欧州諸国、アメリカ、東南アジアなどに拡大。輸出量は全国のJAでもトップクラスの実績を誇る。

青果物も輸出が盛んな分野だ。JAならけんは2007年からタイへ冷蔵柿の輸出を開始。柿を真空包装し、冷蔵することで、旧正月など需要の高い時期に集中した輸出を行い、販路を拡大中だ。JA全農とりも、梨や柿、スイカ、メロンなどを台湾、香港、アメリカ、ロシアへ輸出し、実績を伸ばしている。鳥取県特産の梨の輸出は戦前に遡るといい、主力品種は今も「二十世紀」。ロシアへは定期航路を活用した輸出を模索。トップセールスで需要を掘り起こした。また昨年は全農とつり、県、青果物貿易大手のドールの3者がパートナー協定を締結。さらなる輸出拡大を見込む。

東アジアを主とした農畜産物の輸出事業を積極的に展開するJA宮崎経済連は、2012年、全国のJA・経済連に先駆け、海外事務所を香港に開設。宮崎牛や甘藷、完熟キンカンといった県の独自ブランドを海外に送り込んでいる。また海外取引先

## JAの総合力を結集した 農業改革の今後に期待したい。

杉浦宣彦

(中央大学教授)



わが国の食と農は、農業者の高齢化、耕作放棄地の増大や相次ぐ食品の安全性に関わる事件・事故など、様々な問題を抱えています。JAグループでは、農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化を基本目標とする自己改革を進め、それらの諸問題に対応しようとしています。農畜産物の生産の現場(川上)から消費者が実際に手に取る販売の現場(川下)まで関わり

を活かした生産管理や消費者目線での農畜産物のブランド化、ファーマーズマーケット(直売所)やインターネットを活用した販売ルートの拡充、さらにはわが国の農産物の海外輸出の促進などの動きが進行しており、今後の更なる成果が期待されます。

従前より農業改革については官民様々な方々のご意見を伺ってきましたが、政府も推進する農業改革の最前線で、JAグループが生産・消費の現場と手を携えながら、実際に果たしている役割や成功事例などについて、もっと幅広く積極的に知ってもらう必要があると感じています。

すぎつら、のぶひこ  
中央大学法学部卒。同大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(法学)。現在、中央大学大学院戦略経営研究科教授。「JAグループの自己改革に関する有識者会議」座長。

と連携し、現地の日系量販店で行われるフェア等に商品を出荷。2014年度で500トン以上の輸出を見込むなど、着実な伸びを見せている。JAグループが全国各地で展開する農家の所得向上に向けた様々な創

意工夫、そして農畜産物の輸出拡大への取り組みは、まだ緒に付いたばかりだ。しかし、日本の農業の未来に向けて、日々、各地で懸命の努力が払われていることを、われわれは忘れてはならない。

**2015. 6. 24 道内各空港発着！！**  
 (新千歳・旭川・帯広・釧路・女満別)

安心の添乗員同行

10食(弁当含む)・観光付き！

更には夕食時にお酒又はソフトドリンク1本付き

ご夫婦も参加しやすい2名様1室のご案内



3月14日開業 北陸新幹線『E7系・W7系』に乗車

# 初夏の黒部立山アルペンルートと 北陸飛驒3つ星街道の旅

3泊4日

※写真はイメージです。

※ホテルのご案内\*

★こだわりの昼食★

日次	行程内容	食事
1	JAL又はANA お弁当 JAL又はANA 道内空港 → 羽田空港(各地より集合後、乗継ぎ) → 小松空港 (新千歳・旭川・帯広・釧路・女満別) 13:00~15:00 着 8:00~11:00 発 世界遺産 ○白川郷(60) ○飛驒高山温泉(泊) 17:00~18:00 着 *ご夕食は旅館内の宴会場にてご案内	× 弁 夕
2	日本三大朝市「陣屋朝市」も見学 高山の歴史を感じる ミシュラン実用旅行ガイドで3つ星に認定 旅館 ○高山陣屋(30) ○高山古い町並み(40) ○からくりミュージアム(60) = 8:00~8:30 発 ご昼食 大自然が心酒わす 赤かぶの里 ○上高地散策(60) ○大町温泉(泊) 17:00~18:00 着 *ご夕食は旅館内の宴会場にてご案内	朝 昼 夕
3	★アルペンルートを終日ご観光★ 旅館 ○黒部ダム ○黒部湖 ○黒部平 ○大観峰 = 8:00~8:30 発 ご昼食 ○空堂 ○美女平 立山駅 富山駅 富山市内(泊) 17:00~19:00 着 *ご夕食は市内のお食事処にてご案内	朝 昼 夕
4	★北陸新幹線にちよっぴり乗車★ ※注1 風情ある町並み ご昼食 ホテル ○富山駅 ○金沢駅 ○金沢武家屋敷(40) ○兼六園(90) = 7:30~8:30 発 8:10~9:30 発 8:30~10:00 着 JAL又はANA JAL又はANA 小松空港 → 羽田空港(各地空港へ乗継ぎ) → 道内各空港 (新千歳・旭川・帯広・釧路・女満別) 17:00~21:00 着	朝 昼 ×

■1泊目 飛驒高山温泉  
ホテルアソシア高山リゾート  
2・3名様一室/洋室利用



※ホテルアソシア高山リゾート/イメージ

■2泊目 大町温泉  
黒部ビューホテル美館  
2・3名様一室/和室又は洋室利用



※黒部ビューホテル美館/イメージ

■3泊目 富山市内  
富山エクセルホテル東急  
2・3名様一室/洋室利用



※富山エクセルホテル東急/イメージ

飛驒高山の名物  
『とうふステーキ』



2日目昼食イメージ

アルペンルートで食べる  
山海彩り・ますの寿司  
弁当とさらさら鍋



3日目昼食イメージ

加賀の郷土料理「じぶ煮」とお造りを付けた  
加賀殿定食



4日目昼食イメージ

交通機関/貸切バス: 飛行機: 列車: 索道: 徒歩: ...  
 ■ご参加のお客様へは再度集合場所・時間を記載したご案内をお送りさせていただきます。  
 ■記載の行程は平成27年3月1日現在の予定で、航空機・その他のスケジュール変更や現地諸事情等により行程変更の可能性がございますので予めご了承下さい。

## 募集要項

- 旅行出発日 平成27年6月24日出発 3泊4日
- ご旅行代金 (2・3名様一室同額・和室又は洋室利用)  
**138,000円** 【新千歳空港発着】  
 【お一人様/税込】
- ※発着空港差額(往復・お一人様・税込)  
 【旭川800円・帯広1,800円・釧路2,800円・女満別4,200円】
- お申し込み締切日 平成27年6月8日(月)
- 募集人員/最少催行人員 35名様/20名様
- 添乗員 羽田空港から羽田空港まで同行しお世話致します。
- お申込金 30,000円(旅行代金に充当します。)
- お食事 朝3回、昼4回(弁当含む)、夕3回

## 旅のポイント

- 厳選のこだわりを是非お楽しみ下さい！
- ★6月26日より黒部ダムの放水が始まります  
 ※天候などにより放水を中止する場合があります。  
 初夏の黒部・立山アルペンルートを是非お楽しみ下さい！！
- ★★3月14日開業の北陸新幹線にいち早く乗車します！！  
 ※注意1:富山駅→金沢駅間の約20分間を指定席での乗車となります
- ★★★『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で「3つ星」として紹介された兼六園や高山などの人気スポットをゆっくり観光！！

●お申込み・お問合せは●

観光庁長官登録旅行業第939号

**株式会社 農協観光 帯広支店**  
 〒080-0013 帯広市西3条南7-14(農協連ビル4F)

TEL(0155)24-4360  
 FAX(0155)24-4363

●営業時間 平日9:00~17:30(土日/祝日休み)  
 総合旅行業務取扱管理者/山下 淳

■旅行条件(要旨)

詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前に確認の上お申込み下さい。

取消料	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算して5日以上前までに解除の場合	無料
2) 20日~8日前までの解除の場合	旅行代金の20%
3) 7日~2日前までの解除の場合	旅行代金の30%
4) 旅行開始日の前日に解除の場合	旅行代金の40%
5) 旅行開始当日の解除【6】を除く	旅行代金の50%
6) 旅行開始日の解除または出発直前不参加の場合	旅行代金の100%

この旅行条件は、平成27年3月1日現在の運賃・料金を基準としております。

観光庁長官登録旅行業第939号

**旅行 企画・実施** **株式会社 農協観光**  
 〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1共済ビル5階 北海道統括事業部



～国内旅行総合保険のすすめ～  
 より安心してご旅行いただくためにも、ご旅行中の病気や事故・盗難に備えて、国内旅行総合保険に加入することをおすすめします。

# 理事会報告

## 3月定例理事会 平成27年3月31日（火）

### 報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 2月末(決算)財務状況について
4. 自己査定結果について
5. 事業の実施処理状況について
6. 経営定期点検の実施結果について
7. 平成26年度内部監査の業務活動報告について
8. 平成26年度事業報告及び決算概要について

### 付議事項

- 議案第1号 平成27年度（第10年度）事業計画の設定について
- 議案第2号 平成27年度諸利率・料率の設定について
- 議案第3号 貸付金の利率の最高限度について
- 議案第4号 平成27年度生乳生産基盤緊急対策事業要領の一部変更について
- 議案第5号 定款の一部変更について
- 議案第6号 規約の一部変更について
- 議案第7号 信用事業規程の一部変更について

- 議案第8号 組合員規程の一部変更について
- 議案第9号 第9回通常総会の招集および提出議案について
- 議案第10号 議決権行使書面の取扱いについて
- 議案第11号 信用の供与等の最高限度額設定について
- 議案第12号 理事に対する資金の貸付について
- 議案第13号 役員と組合との取引基準の決定について
- 議案第14号 融資の承認について
- 議案第15号 理事と組合との契約承認について
- 議案第16号 畜産クラスター関連事業畜産収益力強化緊急支援事業（リース事業）の取扱いについて
- 議案第17号 平成27年度の余裕金運用について
- 議案第18号 平成27年度コンプライアンス・プログラムの設定について

※以上全件原案通り承認されました。

### その他協議事項

1. 春季地区別懇談会の開催について
2. 当面の業務日程について

## 辞令発令

平成27年4月1日付

氏名	異動後	異動前
若狭就杜	営農部 販売課 販売係	営農部 営農課 営農係

■平成26年度	生乳生産実績（3月）			
	月計乳量 (kg)	3月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,507,250.0	103.2	97,971,281.8	99.5
（鶴居地区）	2,892,337.9	104.9	33,019,410.0	100.1
（幌呂地区）	2,227,794.7	101.8	25,849,600.2	98.6
（白糖地区）	1,806,630.8	101.1	20,877,298.8	97.6
（音別地区）	1,580,486.6	104.5	18,224,972.8	102.0
管内計	44,084,604.1	101.0	518,488,862.9	98.2
（前年度管内計）	43,647,644.9		527,858,654.4	

編集後記  
EDITOR'S NOTE

□先月号に引き続き、丹頂鶴について調べたところ、鶴の鳴き声には、数種類あるようです。鳴き合い・雄が「コー」と鳴くと雌が「カッカッ」と応じます。飛び立ち時・「クォ、クォ」、呼びかけ・「コォーッ、コォーッ」、警戒時・「カカカ」など家族やグループ単位で行動する丹頂は、様々な場面で鳴き声を使い分けているようです。

□今年、北海道の桜の開花は、平年よりも若干早いと予測されております。これから始まる春の農作業時期に向け、低温や長雨が続きたくないことを願うと同時に、農作業事故の防止に努めてまいりましょう。